

# 現場が変わる DXの始め方

## 整流化プロジェクト事例紹介

作成:株式会社センエイ 山西恭兵

※過去のセミナー資料を再編集したものです。

# 株式会社センエイについて

## 会社概要

本社：大阪府岸和田市木材町15-4

創業：1973年2月 従業員総数：約60名



国内最大級の  
合板加工工場

## 事業内容

加工：国産/輸入合板を中心とする木質ボードを組み合わせ、**住宅内装建材の基材**などの加工販売および加工請負

塗装：**コンクリート型枠用合板、仮設床用塗装合板、船舶用部材**の塗装及び輸入販売



# 登壇者紹介



**株式会社 センエイ**

第1種衛生管理者  
マテリアル事業部 営業課  
課長

**山西 恭兵**  
YAMANISHI KYOHEI

〒596-0011 大阪府岸和田市木材町15-4  
TEL : 072-436-5769(代表) FAX : 072-436-5759  
mobile : 090-3619-5769  
e-mail : kyo\_yamanishi@senei.co.jp  
www.senei.co.jp

ISO9001認証取得  
JAS認証工場

2025  
健康経営優良法人  
KENKO Investment for Health  
中小企業認定法人

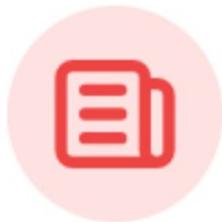
**DX認定**

合板加工の開発工場「切る・貼る・つなぐ・削る・塗る」

- ・大学時代は**文学部**
- ・2011年新卒で入社
- ・配属から現在まで**加工の営業**
- ・2019年～社内DXプロジェクト「**整流化プロジェクト**」リーダー

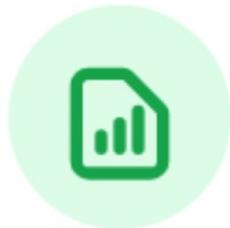
- ・**私自身IT関連のバックボーンは全くない**
- ・**社内にIT関連の専門部署はない**

# プロジェクト開始前の当社



## “紙文化”

指示書や日報はすべて手書き。  
情報の共有が遅く、  
探すのも一苦労。



## “Excelは記録帳”

数字を打ち込むだけ。  
分析や活用、共有がされず  
ファイルだけが増えていく。



## “業務の属人化”

担当者しか把握していない。  
全体の状況が見えず、あの人がい  
ないと仕事が進まない。

➡ **ITリテラシーが低く、生産性が悪い**





**2019年11月  
整流化プロジェクト始動  
(モデル工場: 第1工場)**

# 危機感からのスタート。でも、何から始めれば ... ?

～ゼロからの挑戦と失敗 (2019年～2021年ごろ)～



## “期待と絶望”

Googleスプレッドシートに  
可能性を感じるも、  
ITリテラシーが追い付かず挫折

## “投資と反発”

高価な帳票ソフト導入するも、  
「今のままでいい」  
と社内からは反発の声



## “厳しい現実”

費用対効果の壁  
仕組み構築や管理の煩雑さ  
による運用の属人化状態

やっぱり専門部署がないと無理か ...



# 大きな転機「ノーコードツールとの出会い」

～バラバラだった仕組みをひとつに(2021年～現在)～

## Before



高価な帳票ソフト



複雑なRPA

- ・管理が属人化
- ・高コスト
- ・リアルタイム性が低い



## After



AppSheet

- ・専門知識なしでアプリを自作
- ・無料で始められ、有料版も格安
- ・「入力・変換・出力」が一つで完結し、リアルタイムで共有



# AppSheet: 「**中小企業DXの起爆剤**」



## **劇的なコスト削減**

従来数百万円

⇒1/10の費用で実現するケースも



## **驚異的な開発スピード**

従来数か月～数年

⇒数日～数週間に短縮



## **現場主導の イノベーション**

現場の課題を最も知る人が  
開発者になる

## **Google Workspace との連携**



AppSheet は Google のツール。  
様々なGoogleツールと連携し、  
幅広い業務を連携可能。

# 小さなアプリが、大きな変化を生んだ。

～自分たちの手で会社は変えられる～

最初の成功事例

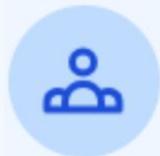
## 安全パトロールアプリ

**Before**

指摘箇所をExcelに  
まとめ、印刷して紙で  
やりとり

**After**

アプリで状況を  
見える化  
リアルタイムに共有



管理運用メンバー

1名から4名に増加し全社展開



全社で業務を支える自社製アプリ

約50個



2023年11月 経済産業省

DX認定企業に登録

# アプリによる営業と製造の情報連携の例

The screenshot shows a dashboard with several panels:

- 請求先&得意先一覧**: A table listing customers with columns for request code, company name, department, name, and kana name.
- Details**: A panel showing details for a specific customer (SBMI).
- 打ち合わせ記録**: A table of meeting records with columns for date, organizer, and title.
- 案件記録まとめ**: A summary of cases with a status filter (All, 未完了, 完了, 保留, 前案).
- 受注情報**: A table of orders with columns for assignee, item name, order status, and quantity.
- 見積情報**: A table of estimates with columns for ID, assignee, and completion date.



The product specification card displays the following information:

- 公差**: 厚み ±0.5mm, 幅 ±0.3mm, 長さ±0.3mm
- 材料**: 材料①LOT: ABCD-123, 材料①サイズ: 30×945×1840, 材料①使用予定数: 67
- 製品**: 製品①LOT: EFGH-456, 製品①サイズ: 30×30×150, 製品①取数: 336, 製品①生産予定数: 22,512
- 備考**: ☆日々の出荷に間に合うよう生産してください。☆長さ12丁取×幅28丁取=336丁取 通い箱に箱詰め 28×6×14段=2,352枚/山

## <営業>

- ・顧客情報管理
- ・見積管理
- ・受注管理
- ・商談管理
- ・案件管理



作業指示



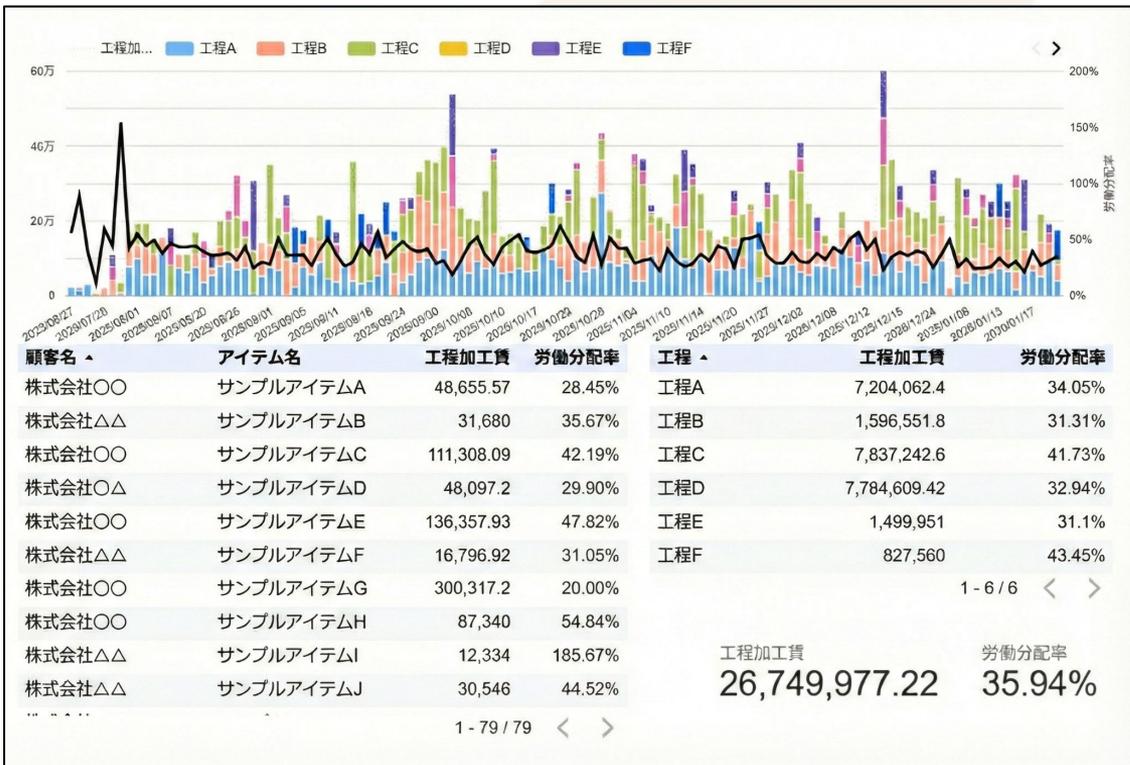
## <製造>

- ・作業日報
- ・検査表

社外からでも生産の進捗がリアルタイムに把握できる

※画像内の会社名などは実際と異なります。

# 様々なデータを可視化



- 不良率
- 不良金額
- 生産性
- 在庫数
- アイテムごとの収益性

# さいごに

～当社が考える中小企業DX成功の3つのポイント～



## Point1 : スモールスタート

ITリテラシーの高い部署から、  
独立した用途で小さく始め、  
まずは**成功体験**を積むことが重要。



## Point2 : 水平展開

実績を社内に**共有**し、  
他部署の人に**興味**を持ってもらう。  
成功事例が、**次の協力者**を生み出す。



## Point3 : 全社的サポート ☆成功の土台☆

経営層の本気度を示し、担当者を孤立させないフォロー体制を。  
会社全体でDXを推進する環境が全ての鍵。

# 私たちの経験が、誰かの役に立つかもしれない。

～私たちの経験を、皆様の力に「DXサポート事業」～

## 事業化への想い

中小企業のDXが進まない理由は、  
私たちが直面した

**「コスト・人材・知識」**の壁

そのものだと実感しました。

この試行錯誤の経験を、同じように悩む  
中小企業のために活かしたい。

そんな想いから、この事業は生まれました。

## 私たちの強み



### 当事者目線

元IT素人が実践で得た、  
本当に使えるノウハウを提供します。



### 現場主義

製造業だからわかる、  
現場の実情に合ったDXを提案します。



### 伴走サポート

お客様が自走できるまで、  
丁寧にしっかりサポートします。

# 様々な業界でDXのお手伝いをしています。

～私たちの経験を、皆様の力に「DXサポート事業」～

## サポート実績の一例



### 海運業

乗組員管理アプリで  
人件費のムダの見える化に貢献



### 建設業

案件管理アプリで  
受注までの進捗が見える化



### 繊維製造業

在庫管理アプリで  
外出先でもスムーズな商談が可能に

## 提供サービス



### AppSheet アプリ開発支援

業務改善アプリの企画・開発・導入を  
トータルでサポートします。



### Google ツール活用・連携サポート

スプレッドシートやフォームなどの Google ツールを  
活用し、総合的な業務改善を提案します。



### DX推進に関するご相談

「何から始めればいいのかわからない」といった  
初期段階のお悩みからご相談に乗ります。



### 伴走サポート

導入後も、お客様が自社で DXを推進していけるよう、  
継続的にサポートします。

# DXは、特別なことではありません。

私たちも、数多くの苦労や失敗をしてきました。だからこそ、皆様の悩みがよくわかります。  
AppSheetのようなツールを使えば、中小企業でも**自分たちの手で業務**を改善できます。



**DXでお悩みなら、ぜひ一度お気軽にご相談ください。**

**☆お問い合わせフォームよりお問い合わせください☆**

Google、Google Workspace、および関連するマークとロゴは、Google LLC の商標です。その他すべての企業名および商品名は、関連各社の商標または登録商標です。



**SEN-EI**  
株式会社 センエイ